

2. 災害に備える

2-2 避難行動判定フロー

台風・豪雨時に備えて浸水ハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平时に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクとるべき行動を
確認しましょう。

家がある場所に
色が塗られていますか？

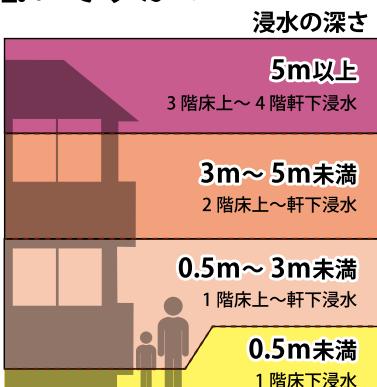
いいえ

屋内に留まる

家屋倒壊等氾濫想定区域に
ありますか？

いいえ

居室は浸水の深さより
低いですか？



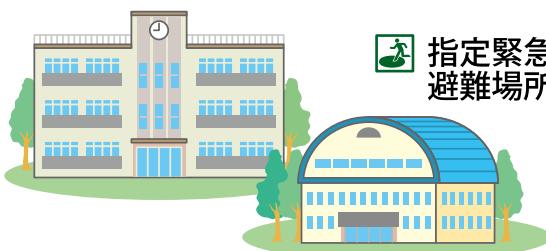
自宅の上階など
浸水しない場所に避難する
(屋内安全確保) 垂直避難

※浸水継続時間が長い区域においては、
孤立する可能性があります。

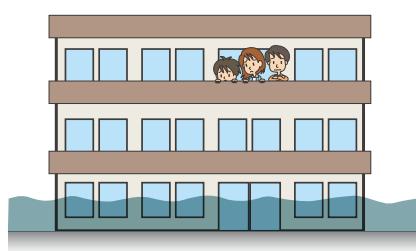


はい

指定緊急避難場所や親戚、知人宅へ避難
※親戚や知人に日頃から相談しておきましょう。



避難が遅れた場合は、近隣のマン
ションなどの高い場所へ避難し
ましょう。



2-3 マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインとは、洪水のような進行型災害が発生した際に、「いつ」、「何をするのか」を整理した個人の防災計画です。台風の接近などによって河川の水位が上昇した場合などに、住民一人ひとりがとる防災行動を時系列に整理し、あらかじめ取りまとめておくことで、急な判断が迫られる災害時に自分自身の行動のチェックリスト、また判断のサポートツールとして役立てることができます。P28の記入例に基づきマイ・タイムラインを作つてみましょう。

マイ・タイムラインには 浸水マップ・高潮マップ・土砂災害マップより 次のようなことをまとめておこう

- ハザードマップによる自宅周辺の災害リスク
- 避難する場所
- 避難経路
- 避難情報の収集手段

具体的に必要な事前準備を考えよう

- テレビ・ラジオ等の天気予報に注意
- 家族全員の今後の予定を確認
- 非常時持ち出し品の準備
- 買い物を済ませる
- 戸締りをする



避難する際の注意点を考えよう

- 避難場所・避難手段の確認
- 家族全員で避難することを確認
- 川の水位や洪水の危険度をインターネットで確認

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す状況
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保※1
<警戒レベル4までに必ず避難!>			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

2. 災害に備える

マイ・タイムライン

平常時の確認事項

■自宅の状況を確認 (自宅の危険性についてハザードマップから確認)

浸水深 ①	川	~	家屋倒壊等氾濫想定区域	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
②	川	~	土砂災害警戒区域・特別警戒区域	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
③		~		

■避難する場所 避難する場所 (第1候補) 避難する場所 (第2候補)

■指定緊急避難場所までの時間 [] 分

■避難する際に 支援してくれる 支援する

①名前 []	電話 []
②名前 []	電話 []

市の情報

気象庁等の情報

高齢者等避難

- 大雨警報
- 洪水警報
- 氾濫警戒情報

高齢者等は避難を開始

- 大阪防災ネット
- 緊急速報メール
- テレビのデータ放送(dボタン)
- 防災スピーカーなど

備えや注意点など

わが家の備え

備えの例

- 避難する時に持つて行く物を準備する
- 家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認する
- テレビ・インターネット等で雨や川の様子に注意する
- 携帯電話の充電をする
- 避難しやすい服装に着替える
- 市内の指定緊急避難場所等への避難開始を判断する
- 安全な所へ移動を始める
- 市内の指定緊急避難場所等への避難を完了する

避難指示

- 土砂災害警戒情報
- 氾濫危険情報

すべての人はここまでに避難を完了

- 大阪防災ネット
- 緊急速報メール
- テレビのデータ放送(dボタン)
- 防災スピーカーなど

●避難指示が出た場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。

●落ちいたら自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

緊急安全確保

- 大雨特別警報
- 氾濫発生情報

命を守るために最善の行動をとる

- 大阪防災ネット
- 緊急速報メール
- テレビのデータ放送(dボタン)
- 防災スピーカーなど

名前	電話番号	必需品	日中の居場所

平常時に考えておく時期

警戒レベル
3

危険な場所から
高齢者等は避難

警戒レベル
4

危険な場所から
全員避難

警戒レベル
5

命の危険
直ちに安全確保

マイ・タイムライン【記入例】

平常時の確認事項

平常時に考えておく時期

2 災害に備える

■自宅の状況を確認（自宅の危険性についてハザードマップから確認）

浸水深 ① 猪名川
② 神崎川
③ 高潮

0.5m～3.0m未満
～0.5m未満
0.5m～3.0m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域
土砂災害警戒区域・特別警戒区域

はい いいえ
はい いいえ

■避難する場所 避難する場所（第1候補）

豊島小学校

避難する場所（第2候補）

豊島体育館

■指定緊急避難場所までの時間

徒歩 10

分

■避難する際に 支援してくれる 支援する

①名前

豊中 正一

電話

090-*****-****

②名前

豊中 千代

電話

090-*****-****

市の情報

気象庁等の情報

警戒レベル
3

危険な場所から
高齢者等は避難

高齢者等避難

- 大雨警報
- 洪水警報
- 氾濫警戒情報

高齢者等は避難を開始

- 大阪防災ネット
- 緊急速報メール
- テレビのデータ放送(dボタン)
- 防災スピーカーなど

警戒レベル
4

危険な場所から
全員避難

避難指示

- 土砂災害警戒情報
- 氾濫危険情報

すべての人はここまでに避難を完了

- 大阪防災ネット
- 緊急速報メール
- テレビのデータ放送(dボタン)
- 防災スピーカーなど

警戒レベル
5

命の危険
直ちに安全確保

緊急安全確保

- 大雨特別警報
- 氾濫発生情報

命を守るために最善の行動をとる

- 大阪防災ネット
- 緊急速報メール
- テレビのデータ放送(dボタン)
- 防災スピーカーなど

備えや注意点など

わが家の備え

- 避難する時に持つて行く物を準備する
- 家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認する
- 窓の施錠確認をする
- テレビ・インターネット等で雨や川の様子に注意する
- 携帯電話の充電をする
- 避難しやすい服装に着替える
- 避難所の開設状況を確認する
- 市内の指定緊急避難場所等への避難開始を判断する
- 火の元、戸締りを確認する
- 安全な所へ移動を始める
- 市内の指定緊急避難場所等への避難を完了する

備えの例

- 避難する時に持つて行く物を準備する
- 家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認する
- テレビ・インターネット等で雨や川の様子に注意する
- 携帯電話の充電をする
- 避難しやすい服装に着替える
- 市内の指定緊急避難場所等への避難開始を判断する
- 安全な所へ移動を始める
- 市内の指定緊急避難場所等への避難を完了する

●避難指示が出た場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。

●落ちていたら自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

名前	電話番号	必需品	日中の居場所
豊中 太郎	090-*****-****	眼鏡	会社
豊中 花子	090-*****-****	コンタクトレンズ	市役所
豊中 一朗	090-*****-****		学校
吹田のおじさん	06-*****-****		会社